

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 29. 4. 14 第 193 回国会第 8 号

4 月 14 日（金）、第 8 回の委員会が開かれました。

1 経済産業の基本施策に関する件

- ・世耕経済産業大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

石川 昭政君（自民）

- ・国内で原子力発電所の新設ができず、原子力安全対策を始めとする高度な技術継承や人材維持に懸念があるが、どのような対策をとっていくのか、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・製造業において、国際標準化を主導していくことが重要であるが、「標準化官民戦略」（平成 26 年）の成果、並びに今後我が国が標準化を狙う分野及び戦略の推進体制の在り方について伺いたい。

中野 洋昌君（公明）

- ・IT 導入による中小企業の生産性向上は重要であり、平成 28 年度補正予算における IT 導入の具体的支援策の実施状況及び今後の導入拡大策について伺いたい。
- ・中小企業の深刻な人手不足への対応策及び女性・高齢者等の多様な人材活用を支援する必要性について、世耕経済産業大臣の所感を伺いたい。

落合 貴之君（民進）

- ・原子力発電所から 30 km 圏内の地方自治体に避難計画の策定が義務付けられていることから、再稼働の同意を得る地方自治体の範囲も同じにすべきだと考えるが、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・現在、一般木質バイオマスの調達価格は、発電規模別に区分されているが、原材料の価格差が大きいので原材料別に区分すべきと考えるが、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

中根 康浩君（民進）

- ・商店街の活性化については、それぞれの問題点を把握した上で地域の実情に応じた個別の支援策が必要と考えるが、具体的な事例を踏まえた政府の見解を伺いたい。
- ・正社員を雇用した中小企業に対する支援策として、一時的な補助金や黒字企業のみが恩恵を受ける優遇税制ではなく、社会保険料を軽減する施策の必要性について、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

田嶋 要君（民進）

- ・エネルギー白書やエネルギー基本計画において、エネルギー自給率については、省エネルギーの効果やカントリーリスクを反映したエネルギー輸入先の多様化等の指標からも実態を説明すべきではないか、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・電力多消費産業の電力調達の最適化を推進する上で、新電力が高負荷率の法人顧客を獲得するための環境整備の必要性について、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

木下 智彦君（維新）

- ・2025 年国際博覧会の大阪誘致について、現在の進捗状況を伺いたい。
- ・情報管理のために経済産業省が庁舎内の全執務室を施錠することとした件について、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

清水 忠 史君（共産）

- ・博覧会国際事務局（B I E）に提出する、2025 年国際博覧会に係る招致提案書に、夢洲の統合型リゾート（I R）計画について記載しないことによる弊害について、世耕経済産業大臣の所見を伺いたい。
- ・新聞発行本社による販売店への「押し紙」問題について、公正取引委員会と経済産業省が連携して、新聞残紙の実態調査をする必要性に対する世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

2 外国為替及び外国貿易法の一部を改正する法律案（内閣提出第 41 号）

- ・世耕経済産業大臣から提案理由の説明を聴取しました。